

第2回大阪府立貝塚南高等学校 学校協議会議事録

日時：平成29年11月24日（金） 14:15～16:30

場所：大阪府立貝塚南高等学校 会議室

出席委員・事務局（敬称略、順不同）：

吉川 測雄 氏
岸田 米夫 氏
井出 博 氏
新田 佐智子 氏
福島 かおり 氏

欠席委員：

南 芳治 委員（学校関係者代表）

協議会に先だち、授業見学（14:25～15:15）

1 学校長挨拶

2 委員・事務局員の紹介

3 会長挨拶

4 報告

平成29年度学校経営計画 進捗状況について

校長より平成29年度学校経営計画の進捗状況について説明し、分掌長や学年代表が補足。

5 質疑応答

①進路について

Q.今年度、AO入試等が減っている理由はあるか。

A.高い志を持っている生徒が増えてきている。難易度が高い大学は、AO入試を実施していない場合が多いためではないかと考えられる。

6 協議事項

進行：吉川様

<吉川様>

学校経営計画については、順調に推移しているのではないかと思います。

ICT機器の予算の遅れ等で設置が遅れたが、今後の取り組みに期待している。

学校教育自己診断や授業アンケートについては次回に結果を教えて欲しい。

<岸田様>

合唱コンクールや百人一首大会の取り組みはとてもいいものだと思う。卒業しても思い出が残る行事。

学校の活性化につながるので、いい意味の「競争」ができる取り組みを考えていただければ。

時間は取りにくいと思うが、今後も期待している。

<新田様>

貝南の生徒は大人しい子が多い傾向だが、行事など先生の仕かけによって、生徒たちが学校を楽しく感じると共に、役立つものになると思う。

授業を見学したが、生徒は熱心に受けていたし、ICT機器を活用するなど工夫もされていた。

Q.頭髪や化粧の指導について。貝南の指導の基準はあるのか。

A.粘り強い指導を心掛けている。(4月で地毛登録、聞き取りを実施)

化粧については、指導が追い付いていない実態がある。

<吉川様>

スマートフォン等については、時代背景があるので、ある程度は仕方がない。

頭髪に関しては、メディアが騒ぎすぎている印象もある。社会が黒髪以外を受け入れる体制になっていないのも現実としてある。

<福島様>

PTA活動で先生方と触れ合う機会が多い。子どもから、学校行くのが楽しいという声もきいている。

受験に縛られず、先生と話すことがリフレッシュにもなっている。

<吉川様>

遅刻回数が心配である。朝学をすれば遅刻が大幅に減少するケースも他校で見られる。

ただ、入出国の際、外国籍の生徒への配慮が必要であろうと考えられる。

全体的には、取り組みは順調と言える。

7 事務連絡

次回の学校協議会の日程を確認。